

学習指導要領		都立拝島高校 学カスタンダード
<p>(1) 原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史と資料</p> <p>遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。</p> <p>イ 日本文化の黎明と古代国家の形成</p> <p>旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>ウ 古代国家の推移と社会の変化</p> <p>東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽について考察させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原始社会の成立とその後の推移、文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取る。 ・律令国家の成立とその後の推移、奈良時代の社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取る。 <p>本校で活用する古代から中世の歴史資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリ第1講 旧石器・縄文・弥生時代 ・スタディサプリ第2講 大和時代 ・スタディサプリ第4講 奈良時代 ・スタディサプリ第6講 平安時代 ・スタディサプリ第7講 鎌倉時代 ・スタディサプリ第10講 室町時代 ・スタディサプリ第11講 安土桃山時代 <p>年号や年表などの見方を理解させて、どのような過程をたどり、変容していったのか考えさせる。</p>	
<p>(2) 中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 歴史の解釈</p> <p>歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。</p> <p>イ 中世国家の形成</p> <p>武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>		

学習指導要領		都立栞島高校 学カスタンダード
<p>ウ 中世社会の展開</p> <p>日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p>		
<p>(3) 近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>近世のア 歴史の説明</p> <p>歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明させる。</p> <p>日本のイ 近世国家の形成</p> <p>ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。</p>	<p>【題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石見銀山と毛利氏 ・今川義元と織田信長 ・豊臣秀吉と北政所 ・石田三成と徳川家康 ・福島正則改易事件 ・伊達政宗と慶長遣欧使節 ・島原の乱とキリシタン <p>図録やプリントを用いて、石高の仕組みや街道の整備、日本語になったポルトガル語系、オランダ語系の言葉、朱子学とは何なのか、さかんにつくられた商品作物など、現代とのつながりが特に見られる事項を中心に理解させる。</p>	

学習指導要領		都立拝島高校 学カスタンダード
<p>産業経済の発展と幕藩体制の変容 幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。</p> <p>(4) 近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、明治維新以降の我が国の近代化の推進過程について考察させる。</p> <p>イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国の立憲国家としての展開について考察させる。</p> <p>ウ 近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充に着目して、近代産業の発展の経緯や近代文化の特色とその成立の背景について考察させる。</p> <p>(5) 近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化に着目して、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景について考察させる。</p>	<p>重要な人物や出来事を中心に、内容・理由・影響・結果について考えさせ、その時代や政治・文化など、どのようなつながりがあるのか理解させる。</p> <p>【題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペリー来航 ・日米和親条約と日米修好通商条約 ・明治政府の外交政策 ・立憲体制の確立 ・日清戦争と日露戦争 <p>図録やプリントを用いて、近代国家の確立、外交政策について理解させる。</p>	
	<p>両世界大戦期の日</p>	<p>重要な人物や出来事を中心に、内容・理由・影響・結果について考えさせ、その時代や政治・文化など、どのようなつながりがあるのか理解させる。</p> <p>【題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政党政治の推移と護憲運動 ・第一次世界大戦と戦後景気 ・大正デモクラシーと労働問題 ・金融恐慌 ・東アジア政策と軍部の台頭

学習指導要領		都立拝島高校 学カスタンダード
本 と 世 界	<p>イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会 国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察させる。</p> <p>ウ 第二次世界大戦と日本 国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア近隣諸国との関係に着目して、対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦とのかかわりについて考察させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日中戦争と太平洋戦争 ・米による原爆投下
(6) 現 代 の 日 本 と 世 界	<p>現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。</p> <p>ア 現代日本の政治と国際社会 占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考察させる。</p> <p>イ 経済の発展と国民生活の変化 戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達、経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目して、日本経済の発展と国民生活の変化について考察させる。</p> <p>ウ 歴史の論述 社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、考えを論述する活動を通して、歴史的な見方や考え方を身に付けさせる。</p>	<p>重要な人物や出来事を中心に、内容・理由・影響・結果について考えさせ、その時代や政治・文化など、どのようなつながりがあるのか理解させる。</p> <p>【題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後経済政策から高度経済成長 <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリ第28講 昭和時代・平成時代